

## アメリカ・ミシガン州駐在員便り

2006/8/13 駐在員：山川 祐司

### より注意を要する道路工事区間の走行

ミシガン州の道路を走行していると、当然日本では見かけない様々な標識に出会うこととなりますが、一番強い印象を受けるのは、道路工事区間の入り口に設置されている標識です。工事作業員への事故に対して厳罰が課せられることを警告するのが下の写真で、他にも工事区間での違反に対しては罰金が2倍になると告げているものもあります。標識は運転中のドライバーにアピールする必要があるため極めて端的な表記になっていますが、州の道路交通法規の教則本をめくると、それらを含めた工事区間通行に際してのルールが詳細に明記されています。

現在ミシガン州では、雇用対策を兼ねた道路工事が州内各所で集中的に実施されるとの報道がなされており、州内を走行するドライバーには、より一層の注意が求められることとなります。



「作業員を 傷つける / 死なせる と7,500ドル（8月14日現在の円相場で80万円台後半）の罰金 15年の投獄」

初めて見たドライバーには強いインパクトを与えるものと思われます。